

茅ヶ崎市環境基本計画（2011年版） 進捗状況報告書（令和3年度版）

令和2年度に実施した環境施策の検証報告と
市民・市民団体・事業者の取り組みに関する報告

クイズ 令和3年4月1日に、茅ヶ崎市と寒川町が共同で宣言したのは？

①気候非常事態宣言



②気候異常事態宣言

③気候緊急事態宣言



答えはこの裏面にあります

令和3年7月
茅ヶ崎市

はじめに

「茅ヶ崎環境基本計画(2011年版)」は、世界的な情勢や国の動向、本市の環境施策に関する動きの変化に対応するため、自然環境や生物多様性の保全、資源循環型社会や低炭素社会の構築を軸として、平成23年3月に策定した計画です。

本書は「茅ヶ崎市環境基本計画(2011年版)」に基づき実施した、令和2年度の主な環境施策の取り組み状況の報告書です。本書では、計画に掲げた19の目標の進捗状況、37の重点施策の実施状況、市による実績評価、課題等をお示ししています。また、市民・事業者などによる環境に関する取り組みに加え、日頃から本市の自然環境の保全に御尽力いただいている市民団体の皆様に御協力をいただき、市民から見た自然環境の現況についても掲載しています。

令和2年度はコロナ禍により、市の取り組みのみならず、市民の皆様の環境活動にも大きな影響がありました。引き続き、厳しい状況にはありますが、本市の環境の現状を御理解いただくとともに、今後も引き続き、本市の環境の保全にお力添えくださいますようお願い申し上げます。

令和3年7月

茅ヶ崎市長 佐藤 光

表紙クイズの答え：①気候非常事態宣言

令和3年4月1日に、茅ヶ崎市、寒川町の両首長が「気候非常事態宣言」を共同で表明しました。

近年、地球温暖化に起因する大型の台風や集中豪雨が頻発し、私たちの日常生活や経済活動に多大な影響を与えています。今、気候が非常事態であることを、市民・事業者・団体の皆様と行政が共有し、気候変動対策に一丸となって取り組んでいくため、令和3年4月1日に「気候非常事態宣言」を表明しました。

茅ヶ崎市と寒川町が本宣言を共同で表明することにより、これまで進めてきた市域での取り組みに加え、市域の枠を超えた効果が期待できます。今後は両市町がこれまで以上に連携しながら、本宣言に掲げた目標の実現を目指していきます。

また、こうした取り組みは、行政のみではなく、市民、事業者、行政が連携を図り、気候が危機的な状況にあることを共有することで、この気候危機を「自分のこと」として考え、取り組んでいただくことが必要不可欠です。

ぜひ、皆さんも使っていない部屋の電気はこまめに消すことや買い物際にはエコバッグを持参するなど、ご自分のできることから取り組んでいただければと思います。

